

会 議 録

会議名 (審議会等名)		愛川町文化財保護委員委嘱式及び令和4年度第1回文化財保護委員会議		
事務局 (担当課)		教育委員会 スポーツ・文化振興課 内線 (3 6 3 2)		
開催日時		令和4年5月30日(月) 午前10時～午後0時		
開催場所		愛川町文化会館 3階 第1・第2会議室		
出席者	委員	7人 (別紙のとおり)		
	その他	0人 ()		
	事務局	6人 (教育長、次長、スポーツ・文化振興課長、ほか3人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開	傍聴者数	無し
非公開・一部公開の場合、その理由				
会議次第		<p>○ 愛川町文化財保護委員委嘱式</p> <p>○ 令和4年度第1回文化財保護委員会議</p> <p>1 開 会</p> <p>2 教育長あいさつ</p> <p>3 委員長・副委員長の選出について</p> <p>4 委員長あいさつ</p> <p>5 議 事</p> <p>(1) 令和3年度事業報告 【資料1】</p> <p>(2) 令和4年度事業計画(案) 【資料2】</p> <p>(3) 文化財案内標柱の文案について 【資料3】 「宮沢(松葉沢)」(令和4年度要望分)</p> <p>(4) 文化財案内板の文案について 【資料4】 「関戸芳孟の石碑」(令和4年度要望分)</p> <p>(5) 令和4年度研修視察について</p> <p>6 その他</p> <p>7 閉 会</p>		

審 議 経 過

(1 / 9)

主な内容は次のとおり (○は委員の発言、●は事務局の発言)	
愛川町文化財保護委員委嘱式及び令和4年度第1回文化財保護委員会議	
○ 愛川町文化財保護委員委嘱式	
○ 令和4年度第1回文化財保護委員会議	
1 開 会	
2 教育長あいさつ	
・佐藤照明教育長より	
3 委員長・副委員長の選出について	
・委員長に山口勇一委員、副委員長に大矢善久委員を選出	
4 委員長あいさつ	
・山口勇一委員長より	
5 議 事【委員長の司会により進行】	
○ (委員長) : (1) 令和3年度事業報告について、事務局より説明を。	
●【資料1により説明】	
○ (A委員) : 昨年度も各事業に新型コロナウイルス感染症の影響が及んだかと思うが、感染症の影響が及ぶ前と比較して、各事業の参加者数や入館者数などにどのような変化があったのか。また、それに対してどのような取り組みがなされたのか。	
●郷土資料館の入館者数を例にとると、令和3年1月末以来の臨時休館が令和3年5月まで続いたことから、年間を通した利用者数は感染症拡大以前の水準に達しなかった。だが、6月1日に臨時休館が解除されて以降、とくに秋以降の入館者数につ	

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

会長(委員長)
署名欄

審 議 経 過

(2 / 9)

いては、感染症拡大以前と大差ない水準にまで回復した傾向を見て取ることができた。なお、古民家山十郎の利用者数についても同様の傾向が見られた。ただし、郷土資料館の企画展は年度内に夏・秋・冬の3回開催できたものの、それに関連して開催する予定であった企画展示講座のうち、夏と秋の2回は、感染症拡大防止の観点から中止せざるを得なかった。

○(B委員)：三増の獅子舞について報告したい。夏祭りにおける奉納舞および神輿の巡行については、今年度も中止することが決定した。保存会内部では、今後、ウィズコロナという観点から、準備を行う獅子宿と奉納舞を行う神社との間の移動は簡略化する予定である。次年度以降は、神社での奉納舞の準備のために、神社の裏にある三増児童館等を利用する意向である。

○(委員長)：ほかに何かご意見はありますか。それでは、続いて(2)令和4年度事業計画(案)について説明をお願いします。

●【資料2により説明】

○(C委員)：山十郎文化講座の題材として、中津ほうきも良いが、和紙作りなどにも取り組めれば良いと思う。また、郷土資料館事業として、横須賀水道関連施設の現地見学などが実施できればと思う。

○(委員長)：今年度の実施に限らないご提案だと思いますが、事務局から何かありますか。

●ほうき作り教室については、例年夏休み頃に開催しており、帰省の機会に合わせてご家族で参加いただく方もいるなど、ご好評の裡に定着しつつあると見られること

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

会長(委員長)
署名欄

審 議 経 過

(3 / 9)

から、今年度も引き続き開催したいと考えている。和紙作りも、町で古くから行われていた伝統工芸であることから、講座の今後について再考する際には、既存の題材と合わせて検討したい。郷土資料館事業として実施してきた現地見学については、新型コロナウイルス感染症の影響から、過去2年間は実施できなかった。今後、状況の改善に合わせて実施を検討したいと考えている。

○（委員長）：ほかにはないようですので、ご承認いただきました。続いて（3）文化財案内標柱の文案について、事務局から説明をお願いします。

●【資料3により説明】

○（委員長）：文案はこの会議で決めてしまったほうがよいのか。

●より慎重に審議を期して、次回以降に決するということでしたら、それでも結構です。前回の会議では設置位置を再検討するようご意見を頂戴しました。諸事勘案しました結果、文字の見やすさや安全上の観点から、標柱の位置については現状維持とすることが適切であると考えられる。

○（委員長）：文案は1案・2案のどちらかにこだわらなくてもよい。

○（D委員）：1案の小字高取を、「高取山」としてはどうか。設置位置について、現状から川の上流沿いに少し空いた目立つ場所がある。もう一度ご検討をお願いしたい。

○（委員長）：設置位置について、事務局でもう一度現地を確認して検討していただきたい。

○（C委員）：「仏果山と小字高取」を、「仏果山と高取山」としてしまってもよい。

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

会長(委員長) 署名欄	
----------------	--

審 議 経 過

(4 / 9)

<p>○ (E委員) : 馬坂の登り口と、石柱の設置予定場所との関連は。</p>
<p>○ (D委員) : 現在の設置位置よりも馬坂の登り口がずっと上である。</p>
<p>○ (委員長) : 「仏果山と高取山」という表現のほうがわかりやすいのではないか。「宮沢は、仏果山と高取山との間から流れ出す沢。そのうち、馬坂の登り口辺りから半原神社の周辺までをとくに松葉沢という。」事務局もこれでよろしいか。設置位置についてはどうするか。</p>
<p>●設置位置については、D委員ご指摘の位置をあらためて確認したうえで、道路の安全確保などを総合的に判断し、道路管理者の許可も得ながら、関係部署とも打合せして検討したいと思う。</p>
<p>○ (委員長) : お願いします。ではこの件はご承認いただきました。つぎに、(4)文化財案内板の文案について、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>●【資料4により説明】</p>
<p>○ (F委員) : 文案自体はこれでいい。石碑を移設した日付などは入れるのか。</p>
<p>●既設の文化財案内板には、本文とは別途日付の記載があるものと、ないものがある。今案では、本文中で移設の年月を説明している。</p>
<p>○ (委員長) : ほかにいかがでしょうか。</p>
<p>○ (A委員) : 校長を「務める」と、教育の発展に「努めた」が、同音異字で重複している。</p>
<p>○ (D委員) : 発展に「寄与した」ではどうか。</p>
<p>○ (委員長) : 関戸芳孟とその戒名、熊坂長庵、梅澤香雲齋など、人名が多い。とく</p>

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

会長(委員長) 署名欄	
----------------	--

審 議 経 過

(5 / 9)

に子どもたちが読んだときに、人名が多すぎてわかりにくいのではないかと思うがどうか。この碑文は戒名や梅澤香雲齋のことも触れているのか。碑文が触れていない事実については、記述を省略してもいいのではないか。

○ (F 委員) : 芳孟の師である梅澤香雲齋については、中津地区での教育の流れがわかるので残す必要があると思うが、戒名は削除しても意味は通じると思う。ただし、戒名にも文や徳という文字も含まれており、それも本人の生前の徳を讃えた名称であると捉えれば、残したほうが良いと思う。

○ (C 委員) : 私も全体的に読みやすいと思うが、戒名は不要かもしれない。

○ (D 委員) : 私は案のままでいいと思う。戒名は判明しており、これだけを削除しても意味がない。

○ (委員長) : 案のままでいいと思うが、石碑の説明ということであれば、もう少しすっきりさせられればと思ったが。

○ (F 委員) : 案のままで残していただければ。

○ (委員長) 教育の発展に「努めた」を、発展に「寄与した」とする以外に何かありますか。

○ (A 委員) : この戒名は、何か資料に依拠しているのか。

●戒名については、刊行物などの記載を参照した。なお、前回の会議で質問が寄せられた戒名の読み方については、過去帳などにもふりがなが付いているわけではないため、ごく限られた親族以外は知り得ず、一般的な音読みで読むものであることを、町内の寺院からご教示いただいた。

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

会長(委員長)
署名欄

審 議 経 過

(6 / 9)

<p>○ (A委員) : 音読みしておけば間違いはないと思う。</p>
<p>○ (委員長) : 教育の発展に「努めた」を、発展に「寄与した」と変更し、それ以外 は文案のままということで、ご承認をいただきました。</p>
<p>● 「寄与した」にもルビを付します。新設する案内板は、町道からもよく見える位置 に設置いたします。</p>
<p>○ (委員長) : つぎに、(5) 令和4年度研修視察について、事務局から説明をお願い します。</p>
<p>● (事務局から説明)</p>
<p>○ (委員長) : 説明は以上ですが、研修視察のあり方について、何かご意見はありま すか。委員として良い勉強の機会だから、ぜひ実施したいが、いまの状況で、工夫 して何かほかの方法があるか、あるいは今年は見送るか、なんでも結構です。行動 規制も緩和されているし、感染者も減少傾向にあることなどを考えると、準備の都 合から、実施する方向で考えておくというのが良いと思う。実施するかどうかは、 その先に考えるというのもやむを得ない。</p>
<p>○ (D委員) : 新型コロナウイルス感染症の状況を考えた場合に、去年はまだ先が見 通せない状況だったが、今年はワクチン接種の3～4回目も進んでいることなどか ら、去年に比べて楽観視できる状況だと思う。実施する方向で準備を進め、期日が 迫って開催が無理ならば、中止とすればよいと思う。</p>
<p>○ (委員長) : D委員の提案する方向でよろしいか。日程は、事務局の提案は11月頃 というが、日帰りで行ける場所も限られるので、余裕をもった計画を立てたほうが</p>

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

会長(委員長) 署名欄	
----------------	--

審 議 経 過

(7 / 9)

良いと思う。

○ (E 委員) : 博物館の企画展などがあれば。

○ (A 委員) : では私が幹事役を。

○ (B 委員) : 私も。

○ (委員長) : ではお二人に幹事をお引き受けいただきました。公用車の使用可能な日など、事務局ともよく相談してください。

●日程は、幹事役の委員とともに後日調整とさせていただいてよいか。

○ (委員長) : 日程は後日に調整してください。では視察については以上とさせていただきます。

6 その他【委員長の司会により進行】

○ (E 委員) : ふるさとの木の調査結果をお配りします。前回 (平成 25 年) 樹高を測定した際には、三角法を用いて算出しましたが、現在では GoogleEarth と国土地理院の地図とを用いて判明する標高から、建物の高さを 1m 単位で計測することができる。木の頂点と木の建っている場所、両方の標高が判明すれば、両者の引き算で木の高さがわかる。この方法は、スマートフォンを用いて誰でも計測することができる。

○ (委員長) : それですべて木の高さを調べ直していただいたのか。平成 25 年と令和 4 年とを比較すると、ずいぶん違う数値もある。

○ (B 委員) : だが平成 25 年と令和 4 年とを比較すると概ね数値は近いようだ。

○ (D 委員) : この数値はどのくらい正確なものか。

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

会長(委員長)
署名欄

審 議 経 過

(8 / 9)

<p>○ (E委員) : 計測に用いた GoogleEarth のデータには、2020 年 11 月 1 日のものだと注記されている。</p>
<p>○ (委員長) : 町内の樹木のなかでは、新久のミツバツツジは文化財の指定を解除している。八菅神社のクロガネモチは隣の木に倒れそうになって寄り掛かっている。同じ場所のケヤキにもキノコが生え始めているように、古木が劣化している。ときどき見回る必要があると思う。委員諸氏も近くを通った際には気を付けていただきたい。ではこの件はこれでよろしいでしょうか。ほかに何か。</p>
<p>○ (D委員) : 一点は、さきほどの委員長のご挨拶にもあったように、町内の文化財的資料が保護委員会へ提出されるように、保護委員会の存在や委員の仕事を広報紙などで PR してはどうかと思う。もう一点は、事務的なことだが、C委員が水源地のことで明治時代の色刷りの地図をいろいろと研究している。これはすべて愛川町の資料だ。それをコピーするのに膨大な費用がかかる。町の委員会が利用する町の資料であるから、無料で提供してほしい。</p>
<p>○ (C委員) : 原図の閲覧に 300 円、コピー代が 50 円です。</p>
<p>○ (委員長) : 利用しやすいようなかたちでやっていただけるとありがたい。</p>
<p>●担当の課とも相談します。</p>
<p>○ (委員長) : 昔の広報紙には保護委員がコラムを持っていて、毎回ちょっとした文化財についての文章を書いており、保護委員の取り組みが町民に伝わったと思う。新たな任期も始まったので、委員の紹介記事を書いていただき、そこに文化財についての相談を寄せてほしいなど書き添えていただければいいと思う。以上で「その</p>

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

会長(委員長) 署名欄	
----------------	--

審 議 経 過

(9 / 9)

他」はよろしいですか。それでは会議はこれで終了とさせていただきます。

7 閉 会

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

会長(委員長)
署名欄

山口 勇一

愛川町文化財保護委員名簿

愛川町文化財保護委員委嘱式
及び令和4年度第1回文化財保護委員会議
令和4年5月30日(月)

(敬称略)

No.	氏名	役職	出欠
1	山口 勇一	委員長	出席
2	大矢 善久	副委員長	出席
3	中村 義市		出席
4	平本 明夫		出席
5	八木 一郎		出席
6	小島 睦夫		出席
7	平本 元一		出席